



子育てするなら福島市

特色ある幼児教育・保育プロジェクト



みんな一緒にあそぼう～！



各園紹介

～特色ある幼児教育・保育プロジェクトとは～

私立幼稚園・保育施設では様々な特色ある活動を取り入れています。

様々な個性ある魅力的な取り組みをご紹介しますのでぜひご覧ください！

～プロジェクトのねらい～

特色を通じて福島の自然や文化、多様な社会に触れることでこどもたちの創造性や感性を養っていきます。様々な体験から一人一人の個性を伸ばし、こどもたちの未来の可能性を広げていきます。

HP・動画で紹介します！



HP



動画Ver1



動画Ver2

社会福祉法人 北中央福祉会 あゆみ保育園	P05～P06
社会福祉法人 おかやま福祉会 おかやまこども園	P07～P08
くるみドリーム株式会社 くるみ保育園	P09～P10
社会福祉法人 わたり福祉会 さくら保育園	P11～P12
社会福祉法人 わたり福祉会 さくらみなみ保育園	P13～P14
労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 成川みんなのおうち保育園	P15～P16
社会福祉法人 愛知会 のぞみの花こども園・ささやのぞみ保育園・のぞみの森保育園	P17～P18
学校法人 福島愛隣学園 認定こども園福島愛隣幼稚園	P19～P20
学校法人 福島学院 福島学院大学認定こども園	P21～P22
社会福祉法人 福島敬香会 福島敬香保育園	P23～P24
社会福祉法人 ゆかり福祉会 福島ゆかり保育園	P25～P26
社会福祉法人 福島福祉施設協会 福島隣保館保育所・福島わかば保育園・飯坂保育所	P27～P28
学校法人 ルンビニー学院 福島ルンビニー幼稚園	P29～P30
学校法人 福島わかば幼稚園 福島わかば幼稚園	P31～P32
社会福祉法人 誠信会 ひかりの子保育園	P33～P34
小規模保育施設の会 ぶちっと あおぞら保育園・サンフラワー保育園・なないろ保育園 ベビーホームゆりかご・Ribbon 保育園かまた・かぜの子保育園 スクルドエンジェル保育園福島園・ひまわり子どもの家・託児所小さなスプーン	P35～P36
社会福祉法人 矜持福祉会 ぷらいど(てぞろ保育園・そっりーぞ園)	P37～P38
株式会社 DCT ベビーホームゆりかご	P39～P40
(株)ペンギンエデュケーション ペンギンナーサリースクールふくしま	P41～P42
社会福祉法人 北信福祉会 ほくしん保育園・あづま保育園	P43～P44
学校法人 みその幼稚園 みその幼稚園	P45～P46

色彩を通じて育まれる感性



社会福祉法人 北中央福祉会
あゆみ保育園

〒960-0112
福島市南矢野目字中屋敷 62-1
TEL (024) 555-6810



▲施設HPへ

夢のある人生を 『あゆみ』育つ子

本園では「色彩」というものを大切にしてきました。こどもたちに五感を刺激し、豊かな感性を育ませ、彩り豊かな人生を体験し、育ってほしい。そのような思いであゆみ保育園では「色彩」に力を入れ、取り組んでいます。



Let's 色彩体験

こどもたち自身で「なにをつくりたいか」などを話し合いながら活動します。アトリエ広場では様々な作品を作る過程でこどもたちの表現に耳を傾け、こどもたちの感性を育てています。「色彩を通じた科学じっけん」では好奇心、探求心を友だち同士で共有し体験を重ねる「じっけんあそび」の環境も整えています。

たくさんの 『なぜだろう?』を

思わず挑戦したくなるような環境を整え「なにをつくりたいか」「どんな活動をしたいか」こどもたち自身が話し合い、考えることで主体性や自主性を育てています。
あゆみ保育園ではこれからもたくさんの「なぜだろう?」をこどもたちへ提供していきたいと思います。



いつでも行けるよ！ 畑は遊び場
～未来のための人材育成！野菜が育つ、こどもも育つ、大人も育つ～



社会福祉法人 おかやま福祉会

おかやまこども園

〒960-8204

福島市岡部字倉ノ内 91-1

TEL (024) 535-6312



▲施設HPへ

多様な遊びの 体験ひろば

園庭のすぐとなりに「おかやま畑」と名付けられた園自慢の畑があります。ここでこどもたちは生物に親しみ、食への関心を高め、郷土愛を育み…様々な体験をしています。まさに「おかやま畑」とともにこどもたちも日々生長(成長)しています。



カレーの野菜を つくりたい

こどもたちからの声を「おかやま畑」で実践します。じゃがいも、人参、小松菜…みんなで育ててクッキング。土づくりなど全てを「おかやま畑」で体験し、こどもたちは野菜を育てる大変さも学びます。そのような苦労も経験しながら野菜を収穫し、みんなでクッキングをした料理はやっぱり「おいしいー！」。自然豊かなおかやま地区で伸び伸びと活動しています。

お母さん！ 立派な野菜が実ったよ。

おかやまこども園に通うこどもたちのご家庭ではよく畑の話が話題になるそうです。お米づくりに挑戦した際には、残さずご飯を食べるようになった子が増えたように、食への関心・食べ物を大切にする心も育みました。おかやまこども園ではこれからも園自慢の「おかやま畑」を通して、未来を切り拓いていくこどもたちの大切な心を育てていきます。



リズムカルに♪動いて！食べて！家庭とともに育む保育



くるみドリーム株式会社
くるみ保育園

〒960-0103
福島市本内字荒田 12 番地
TEL (024) 572-6963



▲プロジェクト
紹介ページへ

子育てを楽しむことを 応援します

「日ごろから忙しいママやパパの子育てを応援したい…」プロジェクトに取り組むこととなった始まりはこのような園としての思いからでした。くるみ保育園では様々なリズム遊びの体験をママ・パパと共有し、楽しんで子育てをするきっかけづくりに取り組んでいます。



リズム遊びを 共有します

くるみ保育園の特徴はリズム遊び。リトミックやバルーンをつかって、リズム感覚を養います。また、こどもたちの普段の姿をママ・パパとICTを通して共有します。共有した写真は無料でダウンロードもできます。玄関先のモニターではその日のこどもたちの様子を放映しています。



ICT で不安も解消

「初めての保育園…うちの子、大丈夫かな？」という不安も解消します。帰りにモニターで1日の様子を眺める保護者からは「笑顔で楽しそうにしてて安心した！」などの声が聞かれます。こどもたちからはリズム遊びの楽しさを一生懸命ママに伝える姿も。保育園が常に家庭と繋がっています。



花見山のふもとで花と自然の中の保育実践



社会福祉法人 わたり福祉会
さくら保育園

〒960-8141
福島市渡利字大豆塚7
TEL (024) 521-4777



▲プロジェクト
紹介ページへ

福島の桃源郷。花見山

さくら保育園の目の前には福島県を代表する花の名所「花見山」があります。花見山はさくら保育園に通うこどもたちの散歩コースであるとともに、普段から花見山を身近に感じ、生活の一部となっています。この恵まれた環境を存分に活かし、こどもたちに感動や喜びを感じてもらいたいと思います。



花見山を 保育園で再現!?

「花見山を保育園でも再現してみよう」と様々な花々の植栽活動に取り組みました。普段、目にする花見山の風景ですが、実際に育てるとなるとなかなか思い通りに育たないことも…。しかし、これも学びであり、こどもたちにとっては新たな発見に繋がります。姉妹園であるさくらみなみ保育園との交流活動では自然環境の違いについて学びました。

今ある自然。 これからも大切に。

花見山のふもとでは花との出会いや自然のなかでの保育実践を通し、小動物や生き物たちの存在に気付く発見や喜びがありました。取り組みを通してこどもの豊かな心と探求心が育ちました。さくら保育園では今ある自然を大切にする心をこれからも紡いでいきたいと思います。



みんなに発信したい！
自然豊かな平石で丈夫な体と豊かな心を育てる保育



社会福祉法人 わたり福祉会

さくらみなみ保育園

〒960-1103

福島市平石字堰ノ上 34

TEL (024) 544-0766



▲施設HPへ

平石地域の 自然とともに

園の周辺には広大な山々や田んぼ、自然が広がっています。お米づくり名人や地域の方々と共に、平石地域全体で感性豊かな子どもたちを育てています。



お米、野菜は 自分たちでつくります。

田植え、稲刈り、野菜の栽培・・・平石地域の自然環境を存分に生かし、子どもたち自身がお米や野菜を育て、クッキング活動や食育活動に繋がっています。荒馬や竹踊りなどの伝統文化にも取り組んでいます。

嫌いなものも 食べてみよう！

好き嫌いの多い子も「みんなで育てた野菜。食べてみよう。」そのように思える保育がさくらみなみ保育園にはあります。育てて、つくって、たくさん食べて・・・平石地域でのびのびと育っています。



小さな発見・大きな成長 ～まなびとそだちのみんなのお庭～



労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団
成川みんなの幼稚園

〒960-1108
福島市成川字上谷地 97-4
TEL (024) 572-4115



▲プロジェクト
紹介ページへ

あそびにおいでよ！ みんなのお庭

お山やせせらぎ、一本橋…0～2才の小さな子でも安心・安全に元気いっぱい遊べる環境があります。また、園のとなりには園自慢の「にじいろ農園」があり、地域交流・野菜栽培など楽しい体験がたくさんあります。「みんなもあそびにおいでよ！」



体力作りと地域交流

お山のぼりや水遊び、砂場遊びをすることで全身の運動機能を高めます。一本橋わりではバランス感覚、体幹を鍛えます。農園では地域の方の協力で野菜や果物の栽培・収穫を行い、一緒に芋煮会を開催し交流しています。

「ちいさな発見・ おおきな成長」へ

「ちいさな子どもたちが安全に、存分に遊べる場所」、「地域の親子もあそんだり、相談できる場所」、そして「親と子がお友達をつくれる場所」…みんなのお庭である存在（園）から地域の輪が広がっていきますように。そのような場所を目指し、体験活動に取り組んでいます。小規模保育施設が大きな目標に向かって取り組んでいます。



みんなこらんしょ！のぞみっこわらじまつり ～「わら」から学ぶ福島伝統・文化・自然～



社会福祉法人 愛知会

のぞみの花こども園

〒960-8251 福島市北沢又字下台前 2-12 TEL (024) 597-8751

ささやのぞみ保育園

〒960-0241 福島市笹谷字稲場 29-8 TEL (024) 573-8582

のぞみの森保育園

〒960-8254 福島市南沢又字館ノ内 92 TEL (024) 597-8638



▲施設HPへ

福島の伝統行事 「わらじまつり」を再現!?

福島市の「わらじまつり」を行事として取り入れ、こどもも大人も「わらじまつり」を身近に感じ体験することで郷土意識を高めるとともに、「わら」の活用についても注目。

「わら」を使った様々な体験を通して、福島への興味・関心を高めることを目的としています。



のぞみっこわらじまつり

「わらじまつり」をテーマとして、独自にアレンジした「のぞみっこわらじまつり」を実施。わらじ作りから田植え・稲刈り・しめなわや納豆作りなど「わら」を通じた食育・自然体験学習で様々な郷土文化を学びます。暁まいりでは各自で作ったわらじを、信夫山の羽黒神社に奉納します。

「わらじまつり」を通して 親子の絆を深めます

プロジェクトを通して、こどもたちの郷土意識を高めるとともに、保護者も一緒に体験いただくことで福島での子育てに魅力を感じてもらいたいと思います。稲刈りやわらじ作り体験、お祭りの開催など魅力ある企画がたくさんあります。みんなでわらじ音頭を練習してわらじまつり本会場へ参加することを目標に取り組んでいます。



しぜんとなかよし 新園舎！ 5感を引き出す環境作り



学校法人 福島愛隣学園
福島愛隣幼稚園

〒960-2156
福島市荒井字弁天前 12 番地の 1
TEL (024) 593-1054



▲施設HPへ

園舎にビオトープを

こどもたちが自然と触れ合う機会を増やし、自然を教材として「見る」「触れる」「感じる」といった5感をフルに動かす場所としたい、そのような思いから愛隣幼稚園にビオトープがつけられました。



こどもたちは知っています。水の大切さを

荒川の水を引き込んだビオトープに様々な生き物を放流し観察したり、川が汚れていくプロセスを知ったり、ビオトープのゴミ拾いや清掃を通じて生き物の生態系や環境汚染について学びます。井戸を掘り地下から溢れてくるキレイな井戸水にも関心を持ち、ビオトープに流したりと自園で自然のおもしろさ、すばらしさに触れていきます。

SDGs な環境作りを目指して

こどもたちのなかに自分たちでできることからやろうという意識が芽生えました。散歩のときはゴミを拾いながら歩いたり、常に用水路の水の汚れを気にしたりと、ビオトープから限りある水資源を大切に使い、できるだけ汚さない事が持続可能な一番の取り組みであることを学びました。



豊かな感性や知的好奇心を育むこども図書館 ～絵本と出会い多様な在り方に触れる～



学校法人福島学院
福島学院大学認定こども園

〒960-0116
福島市宮代字乳児池 1-1
TEL (024) 553-3223



▲施設HPへ

絵本を通して学びます。 共生社会の実現へ

園内には名作から大型絵本・特殊絵本まで取り揃えられており、およそ1000冊という充実の蔵書数があります。その中には点字の絵本、海外の絵本、介助犬の絵本…様々なストーリーがこどもたちの心の中で展開されます。こどもたちはこれから生きていく上で大切な視点を「こども図書館」で学んでいます。



絵本から広がる世界

こどもたちは「こども図書館」で読んだ絵本からさらに、発表会や絵本作家・朗読講師等との交流、介助犬との触れ合いなど、様々な体験へ繋がります。「こども図書館」は多様なあり方を認め合う学びの場をつくりだしています。

その瞬間の感動を ママ・パパと共有へ

絵本を通してこどもたちはたくさん感動して創造力を育みます。よくこどもたちはその日の感動や体験をおうちでもお話するそうです。ある保護者からは「大人も経験できないことをこどもの時から経験できることはとても貴重ですね」とのこと。共生社会の実現へ、こどもたちは着実に成長しています。



こころとからだを育てる和太鼓 ～よく見る・よく聴く・よく考える～



よく見る よく聴く よく考える

敬香保育園では「よく見る よく聴く よく考える」子を育てるために和太鼓に取り組んでいます。和太鼓はこどもたちへ挨拶やマナーなど、これから生きていくための基礎となる大切なことを教えてくれます。



こころとからだを 育てる和太鼓

敬香保育園には合言葉があります。それは「こころひとつ」。完璧に叩くことがすべてではなく、「みんなで一つの作品を創り上げる心」。和太鼓を通して、こどもたちは日々成長しています。敬香保育園ではこの方針を園全体の取り組みとして0才から太鼓の音に日々触れています。

僕の夢は 保育士になること

「僕の夢は保育士になること。優しい保育士になって、敬香保育園で太鼓を教えたいです。」これは敬香保育園を卒園したある男の子の言葉でした。和太鼓を通してこどもたち・職員・保護者がひとつの目標に向かって取り組んでいます。まさに和太鼓を通して人間力を育んでいます。



社会福祉法人 福島敬香会

福島敬香保育園

〒960-8135
福島市腰浜町 9-1

TEL (024) 522-2241



▲施設HPへ

わくわくドキドキ 心と脳をよろこばせよう 創造性や感性を育むフレーベルの恩物あそび



社会福祉法人 ゆかり福祉会
福島 ゆかり 保育園

〒960-0111
福島市丸子字沢目 42-1
TEL (024) 552-1314



▲施設HPへ

みんな大好き フレーベル恩物あそび

みて！さわって！重ねて！くらべて！
まねして！こどもたちの限りない感性
に大人も感動。こどもの育ちの基本は豊
かな遊び(体験)を通して心と脳がバラ
ンスよく育つことです。「自分ででき
た！」という達成感は自信を育み自己肯
定感につながります。



「自分でできた！」を たくさん経験しよう。

乳幼児期は、人間の生涯において最も重
要な脳の発達期。フレーベルの恩物あそ
びでは丸めたり、回転させたり、形をつ
くったり、美しい模様をつくったり…た
くさん指先を動かすことで「脳の発達・
活性化」に繋がります。そして、「自分で
できた！」という達成感をたくさん経験
し、自信を育みます。

「もっとうまくやりたい!!」 「もっとチャレンジしたい!!」

チャレンジすることが楽しくなったこ
どもはさらに探求したり、様々な体験
に興味や関心を持ったりすることがで
きます。実際に保護者からは「様々な
ことに集中するようになってきました」
との声も。今後もゆかり保育園ではフ
レーベルの恩物に注目し、これから生
きていく上で大切な「脳の土台作り」
に取り組んでいきたいと思います。



仲良く食育プロジェクト ～笑顔の中でおいしく楽しくすくすく育つ!!～



社会福祉法人 福島福祉施設協会

福島隣保館保育所

〒960-8067
福島市須川町 3-30

TEL (024) 534-2966

福島わかば保育園

〒960-8107
福島市浜田町 4-5

TEL (024) 534-3863

飯坂保育所

〒960-0201
福島市飯坂町字桜下 11-9

TEL (024) 542-5636



▲施設HPへ

0才からの食育活動

「食育」を視点に0才から日々の保育活動の1つとして取り組みます。食への興味・関心を深め、食べることが大好きなこどもたちを育てていきたいと思えます。



田植えや稲刈り 農作業体験

実際にこどもたちが田植えをし、稲刈りまで体験します。野菜を育てたり、焼き芋会をしたり、桃の丸かじり体験やりんご狩りなど、自然豊かな福島環境を存分に活かして様々な食育活動に取り組んでいます。バケツで育てた稲が大きくなり、お米づくりの大変さを学びました。

おいしいお米に なりますように…。

「0才からの食育活動」に取り組むこどもたちは食べるだけでなく、お米1粒つくることの大変さ、残さず食べることも知っています。自分たちで植えた野菜やお米は収穫までに何度も様子を見に行き、「おいしくなりますように…」と願いを込めて育てます。食育活動を通して大切な「心」を育んでいます。



福島のかだものに親しむフルーツ保育



学校法人ルンビニー学院

福島ルンビニー幼稚園

〒960-1101

福島市大森字南中道 47-1

TEL (024) 545-0816



▲施設HPへ

園庭にフルーツ？ ガーデン？

「福島のかだものをもっと好きになって
もらいたい」…そのような思いから「ル
ンビニーフルーツガーデン」ができた。
いつもお家で食べるりんごやぶど
う、さくらんぼがどのように育つか、
パパやママといっしょに観察できる場
所がルンビニー幼稚園にはあります。



フルーツ保育

ひとつの果物が実るまでには長い時間
がかかります。実らないときもありま
す。そのひとつひとつの成長を園独自の
「フルーツ観察ノート」で観察し、描いて
記憶にとどめます。また、自分たちで育
てたおいしいくだものをみんなで味わ
います。

福島フルーツを もっと大好きに

こどもたちはフルーツが大好きです。
そんなフルーツが福島市にはたくさん
あります。福島への愛着や誇りが育ま
れるとともに、たくさんの果物との触
れ合いはこどもたちの大切な財産へと
繋がります。



How to ART for Children こどもにとってのアートとは？



こどもたちにとって なぜアートが重要なのか？

アートを経験することで今までとは違う視点を持つことができるようになります。想像する力、集中力、新たな「もの」を生み出す力…など、これから必要となる要素がたくさんあります。そして、アートへの取組みはこどもたちがこれから生きていくための「行動」、「選択」の原動力となります。

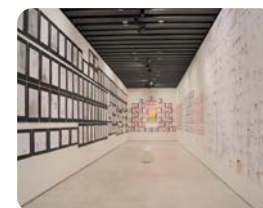


作品展の開催

わかば幼稚園ではアートという強みを発信するため、作品展を開催します。発信力の強いアート作品展を通してより親しみやすく幼児教育を伝えています。園ではアートを通して「0から1を生み出す力」を養い、人生を豊かにすることに繋がっています。

作品展からの声

作品展の開催によって保護者からは「こどもたちの理解する力、吸収する力、発想する力、表現する力に圧倒されました」などの声があり、アート教育の取り組みに共感している方も多かったです。先生たちからは「お友達の頑張った作品を見ることでそれぞれの目標が定まった」との声もあり、こどもたちの成長を感じられました。



ひかりの子植物園 ～五感を刺激～植物・砂・水



社会福祉法人 誠信会

ひかりの子保育園

〒960-0112
福島市南矢野目字桜内 33-1
TEL (024) 558-7000



▲施設HPへ

とことん五感を 刺激します

豊かな園庭で遊ぶこども達の姿には「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が重なり合って見られます。こどもは遊びで学び育ちます。植物、砂、水、3つが揃うことで更に五感を刺激します。園庭にある大きな砂場と屋内砂場(ホワイトサンド)での実体験を大切に、園庭の緑豊かな自然物を積極的に保育に取り入れています。



園庭はまるで植物園！

花や虫の観察、植物の葉っぱを拾って集めたり果物を採って食べたり好きなだけ水を使っの砂遊びをしたりと「おもしろい」「やってみたい」を何の制限もなく好きにできる環境です。自然の中からたくさんのことを学び、四季を感じながら五感を刺激しています。

一人ひとりの感性が ひかり輝くこと

感性豊かな人への成長を願い、プロジェクトに取り組んでいます。「このお花いい香りがするー!」「この実は食べられるのかなあ?」など、「ひかりの子植物園」ではこどもたちの様々な声が聞こえてきます。たくさんの種類の植物たちと遊びの中で知識を広げたり、命と向き合ったり、友だちに伝えたり…こどもたちは園の豊かな環境の中で一步一步成長しています。



ICTによるエキスペリエンスな保育



小規模保育施設の会
ぶちっと

あおぞら保育園 サンフラワー保育園 なないろ保育園
ベビーホームゆりかご Ribbon 保育園かまた かぜの子保育園
スクルドエンジェル保育園福島園 ひまわり子どもの家 託児所小さなスプーン



▲プロジェクト
紹介ページへ

小規模保育から 大きな広がりへ

小規模保育の方針は家庭的な雰囲気でも小さな子どもたちが伸び伸びと育つことができること。他の施設と連携しICTを取り入れ、「大きな輪」へと繋げていきます。子どもたちの活動の幅はさらに広がっています。



園同士で繋がる保育

LIVE配信により他の小規模保育園(9園)とリモートでつながる「ぶちっとネットワーク」では小規模園同士がネットワークを通して、園同士で一斉にゲームやダンスを行ったり、一つの園での読み聞かせを各園で一緒に見たりと保育を共有しています。またWEB会議システムを活用することにより、研修や勉強会も可能になり「保育の共有」をすることで保育の質をあげています。

ICTを活用した 未来への展望

連携施設とつながり、3才以上の子どもたちとリモートでの疑似体験が可能になりました。小規模保育所と連携している施設以外の保育園もICTを通じて繋がりがもてます。福島市の小規模保育所との連携だけではなく、他の保育園との連携もTCTを通じて可能になることで3才を過ぎても安心して次の保育園へ入園できる環境づくりが可能になりました。



かるちょぶろじえくと ～サッカーから始まる人間力～



ぷらいど

社会福祉法人 矜持福祉会
てぞーろ保育園・そっりーぞ園

〒960-8252
福島市御山字検田 93-1 (てぞーろ保育園)
TEL (024) 511-0830



▲施設HPへ

園庭が サッカースタジアム

こどもたちが日々活動する園庭は「サッカースタジアム」型となっています。ここでこどもたちは日々サッカーを通して人間力を育てています。サッカーをする上ではコミュニケーション力、協調性、主体性など、これから社会で生きていく上で必要となる要素がたくさんあります。



サッカーで全国制覇！ プロとの交流も

「かるちょぶろじえくと」としてサッカーに取組む中で令和4年度より未就学児対象のサッカー大会にも出場しています。目標は全国大会へ出場して優勝することですが、大切なことは仲間とともに目標に向かって取組む姿勢。こどもたちの意見を尊重し、楽しくサッカーをしています。また、ダンスや英語にも力を入れています。

サッカーを これからも続けたい。

卒園後の多くのこどもたちは、小学生になってもサッカーを続けています。園で磨かれた技術や能力は小学生になっても活かされています。また、中には違うスポーツに挑戦する子もいますが、プロジェクトを通して身に付いた運動スキルを存分に発揮しています。こどもたちの秘めたる力をてぞーろ保育園・そっりーぞ園で探してみてください。



感性を伸ばす英語保育 ～子どもたちの未来のために 今～



株式会社 DCT
ベビーホームゆりかご

〒960-0111
福島市丸子字芳堀 7-7
TEL (024) 553-0247



▲施設HPへ

グローバルな保育へ

グローバル化が進み、多様性に柔軟な対応が求められる時代です。
園では現在、中国、ベトナムのお子様を保育しております。様々な国の方々と触れ合い、コミュニケーションをとることを大切にしながら園全体で英語保育に取り組んでいます。



「だいすき！」が いっぱいへ

こどもたちはとにかく「ダンス、だいすき！」「絵カード、だいすき！」「だいすき！」がいっぱいです。その中に英語が自然にとけこんでいます。日本語と英語のギャップを感じず、異文化に親しむことで多様な価値観が身に付きます。とにかく「楽しく」、この視点を大事にして「だいすき！」な英語へ繋げています。

こどもたちの 未来のために

物心がついた頃から遊びのなかで英語に触れることを通して、英語に対する抵抗感がなくなり自然に受け入れていきます。楽しい時間だからこそ感性が育まれ語彙が広がるきっかけにもなります。保護者からは「家でもあいさつや色、物の名前など英語を話すことがあり驚いています」や「ホームページで楽しそうな英語の時間の表情が見られて嬉しい」などの声もあります。



ふくしまで海外留学！ ～0歳からのダイバーシティ教育～



(株)ペンギンエデュケーション
ペンギンナーサリースクールふくしま

〒960-8163
福島市方木田字水戸内 19-8
TEL (024) 572-4646



▲施設HPへ

ペンギン エデュケアプログラム

ペンギンナーサリースクールふくしま独自の個性を伸ばすプログラムです。「こどもは遊びのなかで育つ」をモットーにし、遊びを通して一人ひとりのこどものためにこども自身が持っているチカラを最大限に伸ばしていきます。20年後の未来を切り拓くグローバルリーダーになってほしいという願いで取り組んでいます。



海外留学を ふくしまで！？

世界の様々な国の言葉の挨拶を保育のなかに取り入れ、挨拶を交わす気持ちよさを五感で感じてもらいます。絵本や歌を通して福島ならではの方言や言葉も大事にしながら外国の文化も柔軟に受け入れていきます。

世界の“ありがとう”

グラシアス マハロ グラッツィエ
「Gracias」 「Mahalo」 「Grazie」 …
0歳から外国語に触れることで多様性を身に付けます。園や家庭においても、こどもたちは英語で「song」や手遊び歌を口ずさんでいます。ダイバーシティ（多様性）の感覚を身に付け、世界へ羽ばたく素地が着実に育まれています。



太鼓や音楽でつなぐ笑顔の輪



社会福祉法人 北信福祉会
ほくしん保育園

〒960-0112 福島市南矢野目字才ノ後 3-1 TEL (024) 552-2468

あづま保育園

〒960-8057 福島市笹木野字下屋敷 46-3 TEL (024) 557-1155



▲施設HPへ
(ほくしん保育園)



▲施設HPへ
(あづま保育園)

「やってみたい! 挑戦したい!」の 好奇心を全力応援

ふたつの園の方針はこどもの声にしっかり向き合うこと。こどもたちからの発信に対しては先生たちも全力で向き合います。そこで、今回は竹太鼓に挑戦! 音楽を通してたくましく成長します。



こどもの興味・関心から 竹太鼓へ

きっかけは地域の方からいただいた立派な竹。「これ! 叩くと良い音がするぞ!」とある子が。そこからこどもたちは竹を叩くことに夢中。保護者の協力もあり、竹太鼓に繋がりました。今では地域との交流やICTを通した取り組みへと発展しています。また、ほくしん保育園の単独事業では自然保育にも取り組んでいます。

合言葉は 「やればできる!」

竹太鼓を通して、楽しさや表現力、協調性や感受性など様々な効果に繋がっています。発表会では「自分たちで振付をしたい!」との声があがり、保育士もビックリ。時間はかかりますが、こどもたちの主体性を大切にするため、太鼓の曲選びや振付もこどもたち自身で挑戦します。合言葉は「やればできる!」竹太鼓とともにたくましく成長しています。



「心が動いて身体が動く」 ～今こそ、生きる力を育む幼児体育の実践を～



心 Switch ON !

「なんか、おもしろそう…」、「これって、なんだろう?」、みその幼稚園では様々な「幼児体育」のカリキュラムを経験することができます。こどもたちの興味関心やワクワク・ウキウキする経験は一気に身体能力を高めます。プレ・ゴールデンエイジ(3歳～8歳)に合致したプログラムを提供し社会の中で“生きる力”を育みます。



専任講師による 2つのプログラム

- 1 新体操…新体操には身体的効果と精神的効果があります。適度な筋肉を発達させることで正しく美しい姿勢バランスのとれた身体づくり、豊かな感受性を育み連帯感や協調性を育みます。
- 2 キッズヨガ…効果的に運動機能を向上させ、しなやかな身体を維持。集中力・創造性が養われ精神的に安定します。

新体操・キッズヨガで 集中力の持続へ

新体操・キッズヨガを通して、協調性やバランス感覚が養われます。保護者からも「集中力が持続できるようになった」、「良い我慢ができるようになった」など好評です。また、身体機能向上は他のスポーツにも活かされています。これからもみその幼稚園では心と体の「Switch ON!」へ取り組みます。



福島市

私立幼稚園・保育園・認定こども園